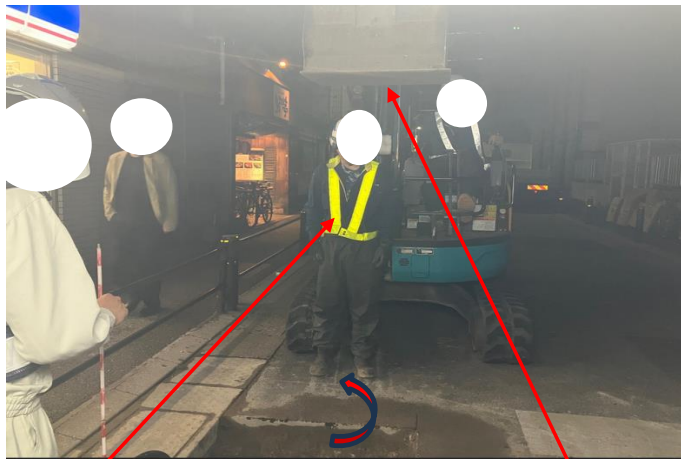


公共工事等事故情報

事故分類	死傷公衆災害	発生日時	令和 7年 4月17日(木曜日) 23時15分			工事関係者区分	一次下請
事故区分	第三者人身	性別	男性	年齢	46	業種区分	土木
被災程度	右足首打撲、擦過傷			事故レベル	Ⅱ	休業見込日数	10日
工事概要	バックホウの誤操作による第三者(埋設立会者)との接触						
事故概要	試掘作業中、埋設管立会者が堀山に入り、埋設管の確認・写真撮影を行った。その後、全景写真を撮るために地上に上がった。その際、堀山脇に止めていた0.1m3バックホウのバケットの下に入り、頭をぶつけそうであった。オペレーターが慌ててバケットをどかさそうとした際に、左足が走行レバーに触れてしまい立会者と接触した。						
事故原因	<ul style="list-style-type: none"> ・立会者が危険個所に立ち入った、入らせてしまった。 ・バックホウの作業範囲内に人がいるにも関わらず、焦って動かそうとした。 ・オペレーターが正しい姿勢で操作していなかった。 						
改善策	<p>事故再発防止研修を実施し、事故の検証・改善について検討を行い、下記の事項を徹底するよう努める事とした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業半径内に人が入っている時は、絶対に動かさない。 ・両脚をフロアにしっかりつけて操作する。 ・停止時はバケットを地面に接地させる。 ・監視人の合図なしで操作しない。 ・第三者に立入可能・禁止箇所を周知し、危険な箇所へは近付けない。 ・立会時はバックホウを作業箇所から離し、稼働させない。 						

事故状況図

事故状況写真(再現)



オペレーター搭乗姿勢

埋設立会者

堀山

頭～バケット離隔(数センチ)

改善状況図

事故再発防止研修の実施状況

